

〔科目名〕 経済演習Ⅱ				〔単位数〕 4単位		〔科目区分〕 演習科目	
〔担当者〕 橋本 悟						〔授業の方法〕 演習	
〔演習テーマ〕 1)ミクロ経済学・産業組織論の知識を身につけること。 2)経済学的な視点から物事を考えること、経済現象の背景が説明できるようになること。 3)調査・研究能力を身につけて、簡単な定量分析ができるようになること。							
〔演習内容〕 前半(春学期)は、主として経済学の基本的知識の習得とデータ分析の方法を身につける。基本的には経済学の文献を輪読して、要点の整理・確認や疑問点・不明点の洗い出しなどを行う。データ分析は、政府のデータベース(e-stat など)からデータを入手して、それを加工して図表作成や簡単な計量分析を行い、新しい発見や疑問点などについて議論する。 後半(秋学期)は、Term-paper 作成や就職後のデータ分析の機会を意識して、調査・研究能力を習得すること、および、論文作成を目標とする。具体的には以下の順で学習する。 ・政府や地方自治体の HP などから適切な資料や統計データを入手する。 ・そのデータを加工して、必要な分析を行う。 ・分析結果を考察し、プレゼンテーションする。 ・分析結果をもとに Term-paper を作成する。 なお、前半、後半を通じて、議論する機会をなるべく多く作って、しっかりと議論できる能力も身につける予定である。							
〔科目の到達目標〕 1)ミクロ経済学・産業組織論の知識を十分に身につける。 2)経済学的な視点から物事を考えることができる、経済現象の背景が説明できるようになる。 3)調査・研究能力を身につけて、簡単な定量分析ができるようになる。							
〔ディプロマ・ポリシー (DP) との関係〕							
学部				学科			
DP1 ○	DP2	DP3	DP4 ○	DP1	DP2 ○	DP3 ○	
〔前提条件〕 ミクロ経済学とマクロ経済学の知識があることが望ましい。							
〔学修の課題、評価の方法〕(テスト、レポート等) 授業内容の理解・分析能力・プレゼン能力などを総合的に評価する。							
〔教科書等〕 使用しない							
〔実務経歴〕 なし							
授業スケジュール							
時期	テーマと内容						
第1回	ガイダンス、自己紹介 春休みの課題の解説、経済学の知識の確認など						

第2回 から 第4回	経済学の復習と問題演習 政府や地方自治体のHPなどから適切な資料や統計データを入手する。 エクセルを用いて、データを加工して、必要な分析を行う。
第5回 から 第15回	グループごとに課題を見つけて、その分析をして、結果をプレゼンする。 プレゼンに対して議論をして、分析等を改善する。
第16回	ガイダンス 夏休みの課題の解説など
第17回 から 第25回	グループごとに課題を見つけて、その分析をして、結果をプレゼンする。 プレゼンに対して議論をして、分析等を改善する。
第26回	Term Paper の書き方についてレクチャーする。
第27回 から 第30回	グループごとにプレゼンをする。 個別に Term Paper を作成する。